



広報

おかがき

No. 200

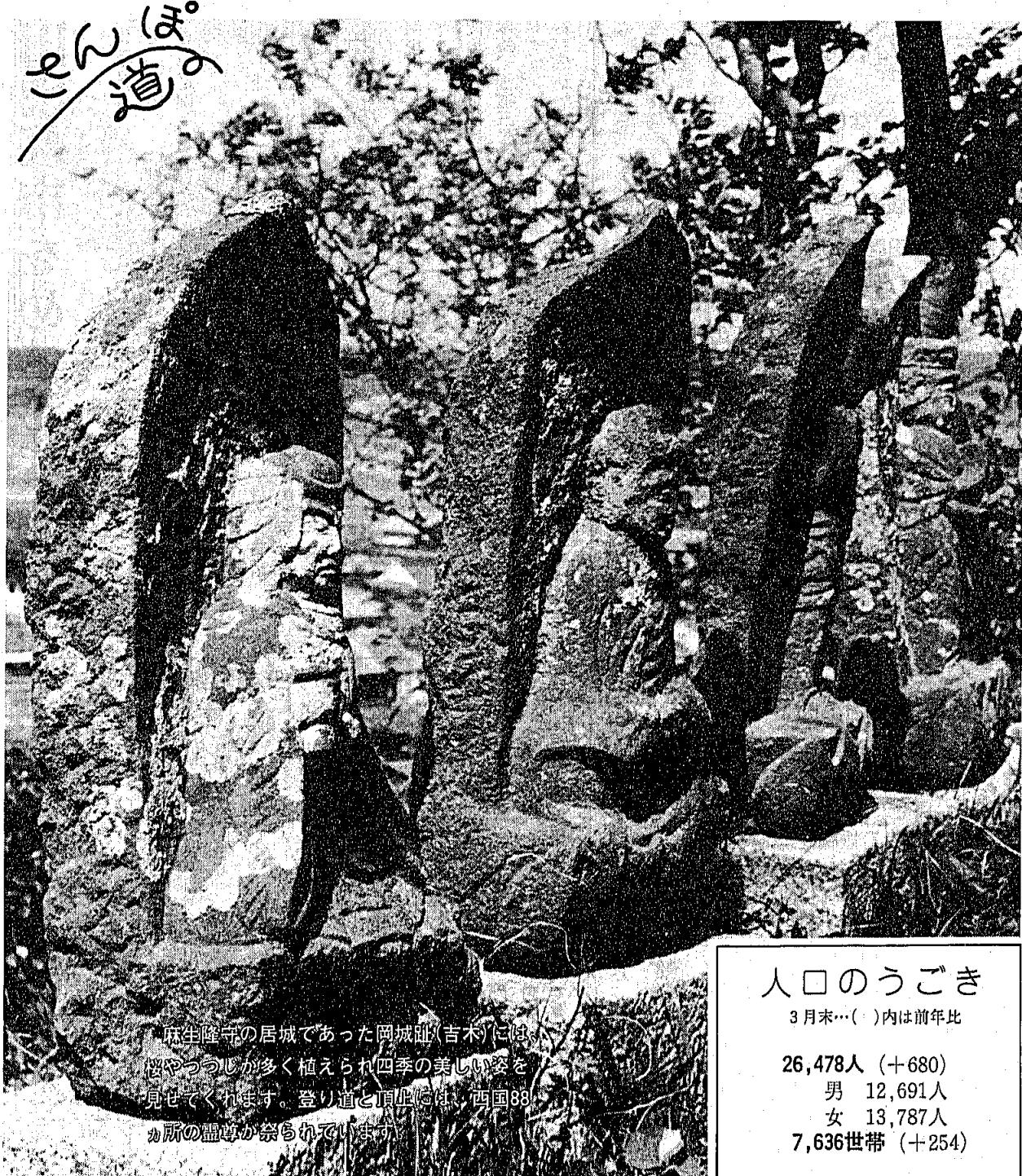
昭和57年5月1日発行

発行所／福岡県岡垣町役場

編集／町長公室

印刷／冷牟田印刷

(今月は、総合計画特集)



麻生隆守の居城であった岡城跡(吉木)には、
桜やつづじが多く植えられ四季の美しい姿を
見せてくれます。登り道と頂上には、西国88
ヶ所の靈場が祭られています。

人口のうごき

3月末…()内は前年比

26,478人 (+680)

男 12,691人

女 13,787人

7,636世帯 (+254)



まちの将来像 [4つの柱]

機能性豊かな田園都市

緑豊かな田園、美しい街並み、充実した都市機能—自然と人が調和し機能性豊かな田園都市へ発展します。

笑顔で暮らせる生活環境の町

都市近郊の住宅地一本町の新しい顔です。人を大切にし、健康を守り、安らぎと笑顔で暮らせる安全で快適な生活環境を作っています。

触れ合いと連帯により進む町

郷土を愛し、平和を願う豊かな人間形成—個性豊かな教育と文化の高揚、人と人の触れ合いと連帯により進みます。

地域経済振興の町

町に豊かさと活力をもたらす地域経済の振興—一本町の基幹産業である農業及び商工業の振興を図ります。

(老齢者人口増える)

過去数年間の転入転出者の年齢構成及び出生死亡率などの実績により、昭和六十五年における年齢構成を推計したのが別図1です。高齢化社会の到来が社会問題になっていますが、本町においても昭和六十五年における六十五歳以上の老齢者は四千四百人と推計されます。今より約二千人近く増加し、人口に占める割合も一割を超えます。

これからまちの長期的な発展方向と施策の基本を決める「第二次岡垣町長期総合計画」が、三月の定例議会で決まりました。

これからまちづくりの重要な指針となるこの計画の概要を、一回にわたり特集でお知らせします。

まちの将来像

岡垣町の将来の発展方向をうたつのが、まちの将来像です。岡垣町の東部地域は、国鉄鹿児島本線、国道三号線が縦断し、ベッドタウンとして都市化が進んでいます。また、中部地域における

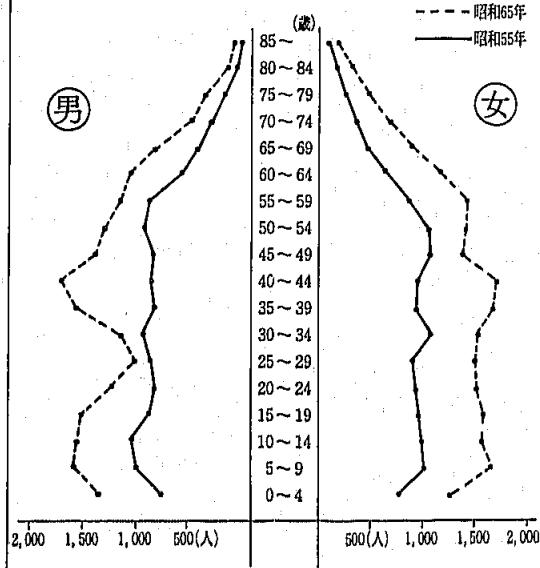
- ① 機能性豊かな田園都市
- ② 笑顔で暮らせる生活環境の町
- ③ 觸れあいと連帯により進む町
- ④ 地域経済振興の町

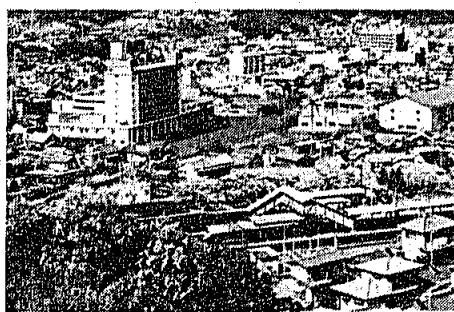
《六十五年に
四万二千人》
将来人口

を計り、効率的な行財政をためるための重要な指標となります。

本町の恵まれた地理的条件を反映して、人口は今後とも増大することが予想され、長期総合計画の目標年次である昭和六十五年の岡垣町の人口は四万二千人と設定されました。

(図1) 年齢別人口構成





市街地計画地域を設定

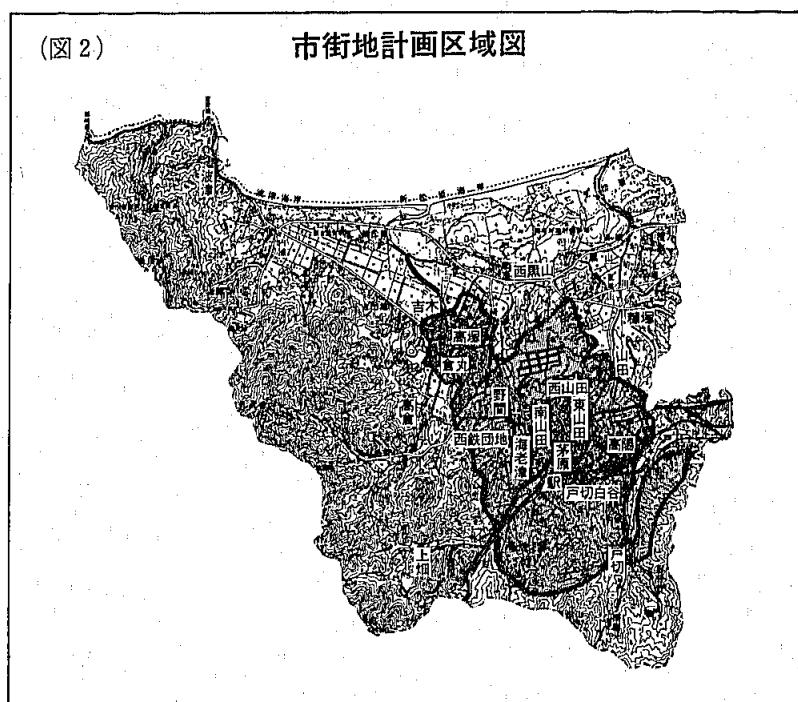
地域外は開発を抑制

土地は、人が住み、働き、遊ぶ人間のあらゆる活動の共通の基盤です。

その利用については、自然環境を保護しながら健康で文化的な生活環境の創造、農用地などの生産基盤の確立など均衡ある発展を図らなければなりません。

しかし、一方ではこれらの開発行為により自然環境の悪化や、隣接する農地などの荒廃を招いています。開発市街地についても道路開発が進み、町発展の基礎をなしてきました。

(図2) 市街地計画区域図



市街地計画地域

向が定められました。

時に、農業地域や自然保護地域の乱開発を防止し、環境保全を図るうとするもの

に恵まれている本町は、反面好むと好まざるにかかわらず宅地開発の進行を認めざるを得ない現実となっていますが、将来に禍根を

このため、長期計画では町土の利用方向を大きく三つに区分し、残さない開発を図る必要があります。

東部地域を中心とした市街地計画地域、農業の振興を図る農業地域、西部及び西南部の自然保護地域と

に分け、その目的にそつた発展方

市街地計画地域(図2)は、宅地開発を市街地計画地域内にまとめることにより、安全快適な住環境や機能的な都市基盤の整備、集積を

市街地計画地域においては、開発の抑制が図られます。

このため、市街地計画地域以外の地域においては、開発の抑制が図られます。

めざすと同

農業地帯

本町産業の中核をなす農業は、まちの活力の源泉として重要な位置を占めています。

中部平野地域からほほ町内全域にまたがる農用地は、八百九十一ヘクタールにおよび、米作、野菜果樹を中心に都市への供給基地としての役割を果しています。また、農用地が将来にわたって食糧の生産基盤であるところからその保全確保についてはきわめて重要です。このため、農業地域について、農業基盤整備等を進め

西南部を中心として広がる本町の林野は、約二千六百ヘクタールで町面積の五四%を占めています。

森林は、木材供給という役割のほか、綠豊かな自然を形成し、人々の憩いの場、水源かん養、災害防止などその機能は多角的です。自然保護地域は、これら自然系の荒廃を防ぎ、育成を図ろうとするものです。

また、景観に恵まれている西部地域については、人々の自然には

町土利用区分ごとの規模の目標

(単位: ha)

区分	昭50 和年	昭60 和年	昭65 和年	差引増減 (50年-65年)	構成比	
					昭和50年	昭和65年
農用地	898	873	836	△ 62	(%) 18.5	(%) 17.3
森林	2,707	2,570	2,382	△ 325	55.8	49.1
水面・河川・水路	148	149	154	6	3.1	3.2
道路	97	154	215	118	2.0	4.4
宅地	267	397	511	244	5.5	10.5
その他	733	707	752	19	15.1	15.5
合計	4,850	4,850	4,850		100.0	100.0

ぐくむ想いとレクリエーションの場としての恵まれた機能を生かす

ため、環境にあった整備の促進を図っていきます。

一 都市基盤の整備 — 道路交通通

〈足もと道路は

完全舗装

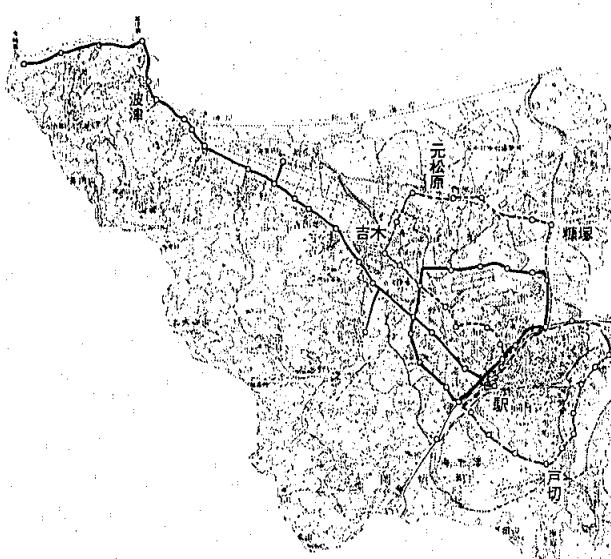
道路は、人のあらゆる生活行動や産業活動を活発に行うための重要な流通基盤です。マイカーの普及、宅地開発の進展とともに町内の道路需要は飛

躍的に増大しており、安全と利便性の向上を図るためによりいつそ

うの整備が必要です。

三号線バイパスや海老津→三吉線、海老津駅前線、赤井手→源十郎線など主要幹線道路の整備、促進を図るほか、現在、町道舗装率は六八・二%ですが、昭和六十五年までに舗装率八五%へ、生活に密着している足もと道路について

バス路線構想図 (図3)



公共下水道

を目標

公共下水道とは、市街地において大量に排出される家庭雑排水や事業所排水の

ために起きたさまざまな環境汚染を防止し、また、快適な水洗便所に切り替えることにより、健康で文化的な住環境を創出することにあります。

本町東部地域は、特に市街化による河川、水路の汚染が進行しており、将来の都市化の進展とともに緊急な対策が必要となっています。このため、昭和六十六年の供用開始を目指して当地域(図4)の公共下水道の整

は完全舗装を目標としています。また、歩行者の安全を図るために、交通安全施設の充実と歩行者専用道の建設を推進します。

《交通機関の充実》

近年、町内宅地開発も駅から遠ざかり、すでに徒歩圏を越える市街地が増大しています。

在のバス路線が駅へのアプローチに欠けているところから、駅前広場計画の早期実現と合わせ、新たなバス路線(図3)の拡充と国鉄、バスのダイヤ充実に努めます。

公共下水道事業は、多額の資金と期間を要する大事業であり、十分

上 水 道

分な財政計画のもとにすすめます。

を確保

日常の生活に一日として欠くことができないものが水です。

昭和六十五年には、給水人口四万一千人、一日の最大給水量は一万五千五百tに達することが見込まれます。現在の給水能力は、一日最大九千二百tで約六千三百tの水不足となります。しかし、逆賀川河口せきの分水と町内有望地下水源の開発により水源の安定確保を図ります。

また、水資源は有限であるとともに、水源開発には多額の費用を要するために計画的な漏水探査を行

給 水 計 画

年	55年	60年	65年
行政人口(人)	25,798	31,000	42,000
給水人口(人)	24,467	29,800	41,000
一日最大給水量(m³)	7,358	10,100	15,500
一人一日最大給水量(l)	302	340	380
一人一日平均給水量(l)	212	240	270
普及率(%)	95	96	98

第1期 下水道整備計画区域図



かがき お報広



行い、有効率の向上に努めるほか、一般家庭においては節水、節水型水洗の普及徹底を図ります。

駅前広場

海老津駅前広場の整備は、本町における年来の課題です。

駅前広場の機能は、利便性にすぐれていると同時に、まちの顔としてふさわしいものでなければなりません。

交通緩和、バス乗り入れを図る

海老津駅前道路の整備とともに、美しく機能的な駅前広場の早期完成をめざします。

商店街が近くにあり魅力があれば、その商店街に対する購入力は

〈開発指導の強化〉

本町の恵まれた自然条件をより充実させ、新しい時代に相応した

美しさと安全な市街地を形成するため、次により団地開発の指導を強化します。

① 町土利用構想に基づく市街地計画地域

内での開発を進め、地域外の住宅団地開発については抑制を図ります。

② 団地内の一区画住宅面積を三百m²以上

とします。

③ 公園、緑地の確保

を増やします。

④ 団地内の道路幅員を原則として六m以

上とします。

⑤ コミュニティ施設、その他公共施設用地

多様化し高まっている医療需要に対応するため医療機関の

(2) 医療機関の充実

自らの健康は自分で守るとい

う認識と実践を徹底するため、

健康教育、健康相談、健康対策組織の育成など自主健康管理活動の活発化を進めます。

また、各年代に応じた検診、

健康診断など予防対策を体系

的に確立し、疾病の予防と早期発見に努めます。

(1) 健康づくりの推進

自己の健康は自分で守るとい

う認識と実践を徹底するため、

健康教育、健康相談、健康対

策組織の育成など自主健康管

理活動の活発化を進めます。

また、各年代に応じた検診、

健康診断など予防対策を体系

的に確立し、疾病の予防と早

期発見に努めます。

住宅建設

その中で駅前地区は、今後、本町の商業機能の中核として最も期待される地区であり、当地区的再開発を地元関係者と協議をすすめ、魅力ある商店街の形成を促進します。

(2) 戸切龍王建設十四戸

（うち老朽による建替え二十

七戸）

本町の公営住宅は、現在百六十戸建設されていますが、次により整備拡充を図ります。

(1) 三吉団地建設三十四戸

（うち老朽による建替え二十

七戸）

二戸建設されていますが、次によ

(2) 道路に対する植樹など、環境美化を図ります。

の拡大を図ります。

本町の商業機能は不十分なうえ、街区構成は村落当時のままに近く、ショッピングを楽しむ雰囲気に欠けています。



実現を図るとともに、分団の再編及び増強を図ります。

火災危険地域については、消火栓、防火水槽の設置を計画的に図っていきます。

消防水利がない

地域住民による自主防災思想の啓もうを図り、地域住民による自主防災体制の向上を図ります。

生活環境・福祉

〈自然災害の防止〉

充実に努めるとともに、救急医療体制の強化について積極的に取り組みます。

（3）環境衛生

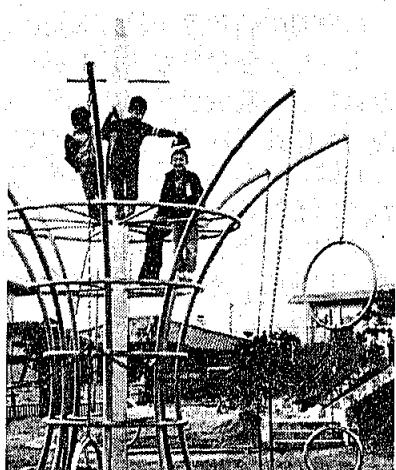
ゴミ、屎尿を安全確実に処理する施設の充実を図る一方、家庭排水による汚染を防ぐため、簡易浄化槽の設置、普及を図ります。

また、地域住民による美化運動を推進し、清潔で健康的な生活環境の実現に努めます。

公園・緑地の整備

本町は、近年の都市化の進展とともに緑地空間は減少している一方、コミュニケーション、余暇活動は活発化の一途をたどっています。

自然の中に親しめる広域的レクリエーションの場や近隣公園、児童公園の整備を計画的に図っています。

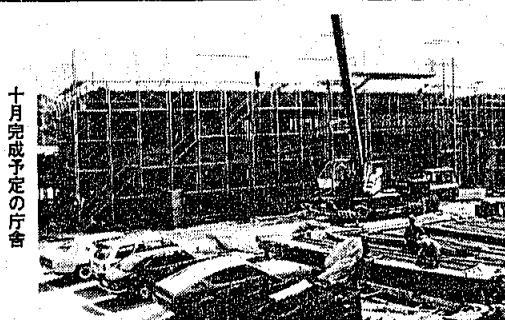


また、今後予想される住宅地開発にあたっては、適正規模の公園や緑地の確保について開発指導の強化をします。

〈消防体制の充実〉

遠賀郡消防署の岡垣分署の

（以下、次回へ続く）

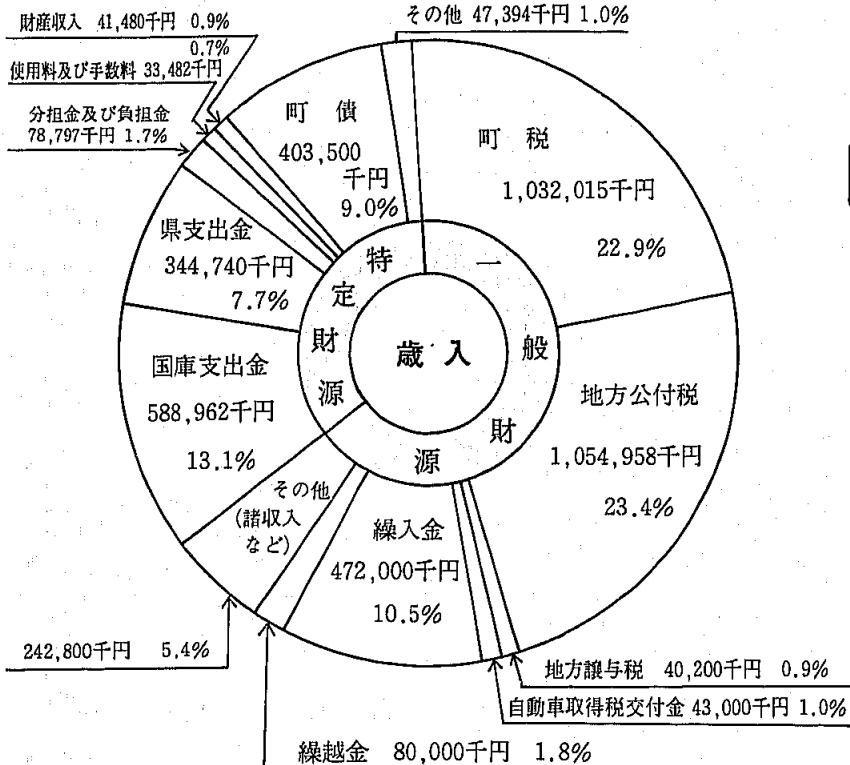


十月完成予定の庁舎

57年度

一般会計予算

45億332万8千円



岡垣町の新年度予算が3月の定例議会で議決されました。私たちが生活をおくるうえできってもきれない一般会計予算の総額は45億332万8千円で、前年度に比べ20.1%と高い伸びを示しています。これは、庁舎増改築をはじめ大型の事業が計画されているためです。

一般会計予算を町民一人当たりにおすと、総務費、民生費、教育費など合わせて17万78円が使われます。

〔性質別〕

人件費	729,090千円	16.1%
扶助費	259,349千円	5.8%
物件費	311,253千円	6.9%
公債費	400,235千円	8.9%
補助費等	417,913千円	9.3%

普通建設費

1,863,587千円

41.4%

失業対策費 159,719千円 3.6%

災害復旧費 229,055千円 5.1%

繰出金・積立金・貸付金・その他 133,127千円 2.9%

歳出 45億332万8千円

一般会計予算 目的別歳出の内説

総務費 1,046,361千円 (23.2%)

議会費 71,829千円
(1.6%)

民生費 392,763千円 (8.7%)

衛生費 270,365千円 (6.0%)

労働費 159,719千円
(3.6%)

農林水産業費 725,033千円 (16.1%)

商工費 25,794千円
(0.6%)

土木費 337,370千円 (7.5%)

消防費 152,950千円
(3.4%)

教育費 568,319千円 (12.6%)

災害復旧費 229,055千円
(5.1%)

公債費 400,235千円 (8.9%)

諸支出金 103,535千円
(2.3%)

予備費 20,000千円
(0.4%)

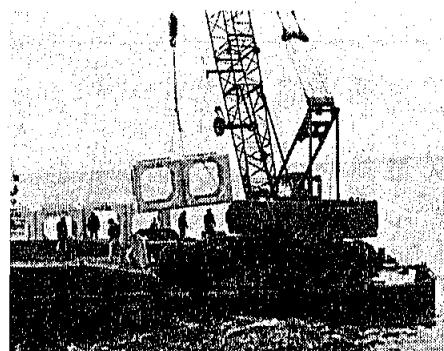
57年度おもな事業	
〔生活環境の整備〕	道 路・橋 梁 改 良・一 億一千三百五 千万円
河 川・下 水 路 改 良・四 千四 百 万 円	交 通 安 全 整 備 事 業・一 千七 百 五 十 万 円
街 路 事 業 負 担 金・四 千四 百 八 十 万 円	基 地 周 边 基 盤 整 備 事 業・一 億一 千八 百 五 十 七 万 五 千 円
〔農業基盤の整備〕	農 業 用 水 路 費・五 千六 百 八 十 八 万 円
基 地 周 边 土 地 改 善 事 業・一 億二 百三十八万七千円	農 用 地 利 用 増 進 特 別 対 策 事 業・六 千七 百 八十三 万 円
溜 池 整 備 事 業・五 千五 百 四 十 五 万 七 千 円	基 地 周 边 基 盤 整 備 事 業・一 億一 千八 百 五 十 七 万 三 千 円
〔そ の 他〕	戸 切 小 学 校 プ ー ル 建 設・四 千 四 百 四 万 四 千 円
漁 港 整 備 事 業・二 千 百 万 円	東 中 学 校 屋 内 運 動 場・一 億三 千 三 百 二 十 八 万 七 千 円
3就労事業・一億四千九百五十万二千円	
農 村 同 和 対 策 事 業・四 千三 百 三 十 五 万 二 千 円	

町民一人当たり17万78円

一般会計予算総額を町の人口で割ると一人当たり17万78円になります。このお金は、私たちのため、主に次のように使われます。

総務費 39,518円	民生費 14,834円
衛生費 10,211円	農林水産業費 27,382円
商工費 974円	土木費 12,742円
消防費 5,776円	教育費 21,464円
議会費 2,713円	その他 34,464円

(人口は3月末現在26,478人)



スナップ

4月7、8日の両日は、小・中学校の入学式。真新しい制服を着た子供たちの顔は、うれしさとちょっと緊張ぎみでした。



財団法人福銀報公会から、山田
と吉木小学校に教育用図書（各校

子供たちに
本のプレゼント

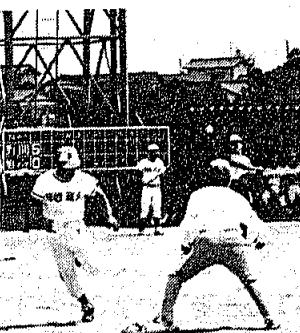
求	人
職種 塗装、整備技術者	
人数 若干名	
待遇 各種保険あり・給与その他は面談の上	
詳しくは、坂田モータース (☎ 093 233-0860) へお問い合わせください。	



優勝

男子・野間
女子・西高陽

四月十八日、町内春季ケ



中央公民館図書室に次の方
から図書を寄贈していただき
ました。ありがとうございました。
池田三三様（野間区）内本
俊澄様（山田区）玉田様
(芦切区)

ラブ対抗ソフトボール大会
が開催されました。毎週日曜日を
利用して行われた大会もこの日が
おおづめで、準決勝、決勝と男女
合わせて四試合が行われました。

女子の参加は十三チーム。日頃
の練習量が物語っているのか、エ
ニホーム姿がいたついていました
た。女子とは言え、ちょっとふと
自分の体を利用して男顔負けのバッ
ティングをする人もいました。

男子決勝は、参加三十二チーム
中を勝ち上がった野間と旭クラブ
の対戦となりました。試合は、初
回に五点を奪った野間チームがそ
の後も試合を押しつけて展開し、
十二対四と旭クラブを破りました。

決勝に残ったのは、西高陽と東
海老津で、守備のミスが目立つた
東海老津を九対〇と西高陽が圧勝
しました。西高陽はV2。

男子決勝は、参加三十二チーム
中を勝ち上がった野間と旭クラブ
の対戦となりました。試合は、初
回に五点を奪った野間チームがそ
の後も試合を押しつけて展開し、
十二対四と旭クラブを破りました。

これは、毎年福銀報公会が行つ
ている事業の一環で、岡垣町では
今までに内浦、戸切、海老津の各
小学校と岡中に贈られ多くの子供
たちから利用されています。

十万円相当）が寄贈されました。

- 1 食事は適量か（ ）内は%
④ 满腹するまで食べる…
29人(16) ⑥ 多く食べた
り少なく食べたりまちまち
である78人(43) ⑦ 常に
日曜、祭日は休館です。
どなたでもお気軽にご利用
ください。

- 3 緑黄色野菜を食べているか
① ほとんど食べない6人
(4) ⑥ 毎日一回は食べ
る132人(72) ⑦ 毎食食べ
る45人(24)
る72人(40)

- 4 たん白性食品を食べるか
① ほとんど食べない0人
(0) ⑥ 一日に一食は食
べる94人(54) ⑦ ほとん
ど毎食食べる89人(49)

- 5 牛乳スキムミルクを飲むか
① ほとんど飲まない46人
(25) ⑥ 週二～三回は飲
む76人(41) ⑦ 毎日飲
んでいる61人(34)

町のわたい
クラブ対抗ソフトボール大会

高血圧予防
アンケート調査

実施：五十六年四月 対象
：岡垣町婦人会・一般町民

配布数：二百枚 回収率…
九三%

岡垣小史

井上之房 (2)

黒田騒動

筑前藩初代黒田長政の長男忠之は、幼い時から我がままな行動が多く、大きくなるにつれてひどくなつた。父長政はこれを非常に心配し、再々注意したが忠之の所行はなおらなかつた。そこで筆頭家老もあり、忠之の補導役でもある栗山大膳に、「このままでいたら十年たないうちに、黒田家はつぶれてしまう。この際思ってたら忠之を廢し、三男長興を立てたら」と内心を打ちあつた。

長興は忠之とはうつてかわり、氣立ちはやさしく賢い子どもで、両親からかわいがられていた。しかし大膳は、後継者の廢止はゆくこと、家が乱れる基であると主張した。

これ以来大膳は、忠之補導の責任を強く感じ、至誠をもつて教導

は病死したので、一躍五十二万石の大名になり、もつて生れた我がまま気ままがつのつていつた。重臣老臣は先君の恩顧に報いるため、やつきとなつてこれを阻んだ。こんな時、寛永元年(一六一四)忠之は御座船鳳凰丸を新造した。船首には今にも羽ばたかんとする鳳凰の彫刻があり、左右の舷にとりつける檣は六十挺の大船である。幕府では武家諸法度という法令を出し、諸藩の軍備拡張を固く禁止していた。鳳凰丸は明らかに法律違反である。一日大阪に回航したとき船奉行に見咎められる。この建造に当つては、大膳ら老臣は幕府の目を恐れて強く反対したのだが、忠之は强行したのである。

それで忠之は急遽江戸に出、幕府に対しても意のないことと弁明陳謝し、実地検察官には栗山大膳が応待、弁明に努めたので、ようやく事なきを得た。

に当つたが、忠行の行動はあらたまらなかつた。

そこで大膳は意を決し、元和八年(一六二二)「恐れながら申し上げ候矣……」という意見書を忠之に出し反省を求めた。忠之が二十才のときである。さすがの忠之も、その意見書の裏に「重ねて失念申すまじく候」と書いて大膳に返した。

ところが翌元和九年八月父長政が病死したので、一躍五十二万石の元老である井上道柏及び父の

と協議し、諫言書を自筆で書き、藩の元老と相談して、忠之に差し出した。道柏、備後も同じ思いであるので、兩人の副書もつけられていた。この四老臣の一一致した練言にもかかわらず、忠之の放縟はいよいよひどくなり、藩政はますます乱れていた。忠誠一途の大膳は再三諫言したが面接もかなわず、家に籠り辞表を出した。寛永五年(一六二八)大膳三十八才。忠之は待つていましたとばかりに受理する。

巡回相談には、前もつて予約が必要です。希望される方は申し出てください。
遠賀福祉事務所では、昭和五十七年度身体障害者及び戦傷病者の巡回相談を行います。
該当される方は、お気軽にご相談ください。

相談日 五月十九日(水)

十時～十五時

場所 水巻町町民会館

対象者 身障手帳所持者及び戦傷病の方で次の相談内容のいづれかに該当する場合、又は

身体に機能的な障害を持ち、身障手帳の交付を受けようとする方。(なお、内部障害については除かれます)

予約日時 五月十一日(火)
十三時三十分～十五時三十分まで

場所 東部公民館

持参品 身体障害者又は戦傷病者手帳・印鑑

巡回相談には、前もつて予約が必要です。希望される方は申し出てください。

遠賀福祉事務所では、昭和五十七年度身体障害者及び戦傷病者の巡回相談を行います。

該当される方は、お気軽にご相談ください。

身体障害者巡回相談 戦傷病者巡回相談

- (4) 身障手帳交付に関する判定
(5) その他更生相談に関すること

- 持参品 身体障害者又は戦傷病者手帳・印鑑

- 巡回相談には、前もつて予約が必要です。希望される方は申し出てください。

- 遠賀福祉事務所では、昭和五十七年度身体障害者及び戦傷病者の巡回相談を行います。

- 該当される方は、お気軽にご相談ください。

照明器具の手入れは手まめに

部屋の電灯や机のスタンドがよ

これていると、明るさが二〇～三〇%くらい減ってしまいます。

ちょっと、そうじするだけでみ

ちがえる程明くなります。

二～三ヵ月に一度は、そろじし

ましよう。

お声がかりで大膳は再び家老の

座に復した。

長畠



竜巖寺にある井上之房の墓

商業統計調査実施



通商産業省では、昭和五十七年六月一日現在で商業統計調査を実施します。

この調査は「商業の国勢調査」といわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態およ

び商品の全国的な流通状況などを明瞭にするため、全国の卸売業

小売業および飲食店を営んでいるすべての商店を対象に行われます。

この調査の結果は、国や都道府県、市町村における商業の育成、

流通機構の近代化などの施策を進めるうえで重要な基礎資料として多くの分野で利用されます。また、各商店が経営指針を作る際にも広く役立っています。

調査は、県知事から任命された商業統計調査員が商店を直接訪問し、調査票に記入していただき回収するという方法で行います。ただし、飲食店のうち、バー・酒場などについては、調査員が調査事情を聞きとり、調査票に記入する方法等で行います。

提出される調査票は、統計法により厳重に秘密が守られますので正確な申告にご協力ください。



公共心

道を歩いていると、紙くずやタバコの吸いがら、タンなどがよく目につきます。道路は、みんなが歩くところです。自分が利用する「場」ではあります。

子供のころから、社会の一員としての自覚一公共心を身につけさせたいのです。

その意味では、家庭での共同生活が公共心のしつけに格好の場といえましょう。

たとえば、玄関や台所、風呂場、トイレなどは家族みんなが共同で使うところであり、決して自分だけが一人よがりに使用していい場所ではありません。あとから使う人のことを考えて、後始末をきちんとし、いつもきれいにしておく習慣をつけさせましょう。

郵政省では、身体障害者福祉強調運動の一環として重度身体障害（一級及び二級で昭和五十七年三月三十一日現在満六歳以上の方に、ハガキの配布を行っています。希望される方は、もよりの郵便局に次の要領で申し込んでください。

物には順序があり、事には秩序があるといわれます。公共心は、物事の筋道をわきまえさせることに芽生えるといえます。

また、郵便で申し込む場合は

本人の手帳番号、級別、住所せください。（2局0042）へお問い合わせ

農地整備課を新設

高度化・多様化する行政事務の能率化を図るために、本年4月から新たに農地整備課（永末尚憲課長）が新設されました。

農地整備課が分担する事務は、農林水産業を振興するための基盤整備事業、農地等の災害復旧、防災事業などで、整備係、防災係の2係からなっています。

新設された農地整備課が行う事務は、従来経済課の所管事務でしたが、農業施策の充実と都市化の進展にともなう商工、観光行政の役割を強化するために今回の改正が行なわれたものです。

経済課では、新たに商工観光係長が設置されました。

身体障害者にハガキの無料配布

又は住所、氏名及び生年月日を記入し、押印のうえ申し込んでください。

月三十一日まで

申し込み期間：昭和五十七年五月三十日（四月二十日）以降に郵送され

ます。

つけの用紙に必要事項を記入して窓口に提出してください。

なお、代理の方でも申し込むことができます。

その他詳しくは、岡垣郵便局

—5月の主な行事—

期日	行 事	場 所
2日(日)	軟式野球春季大会(9日・23日)	町民グラウンド
7日(金)	狂犬病予防注射(10時~11時30分) (13時30分~15時)	中央公民館 東部公民館
9日(日)	少年剣道学年別選手権大会	町民体育館
10日(月)	幼児相談(13時30分)	中央公民館
11日(火)	乳児検診(13時30分)	中央公民館
12日(水)	農業委員会	役場会議室
13日(木)	成人検診(13時30分) 人権相談 心配ごと相談(10時~15時)	中央公民館 東部公民館
14日(金)	生ワクチン投与(13時30分)	中央公民館
16日(日)	少年野球日刊スポーツ杯 春季バレーボール大会(男子)	町民グラウンド 町民体育館
	城山登山	赤鳥バ居停
17日(月)	定期検便(13時)	東部公民館
18日(火)	昭和57年度岡垣町社会同和教育研究協議会(第7回総会)	中央公民館
21日(金)	3歳児検診(13時30分)	中央公民館
23日(日)	陸上記録会(午前)	町民グラウンド
26日(水)	愛の献血(10時~12時) (13時30分~15時30分)	中央公民館 東部公民館
	乳ガン検診(13時30分)	中央公民館
下旬	岡垣町青少年健全育成 町民会議結成総会	中央公民館
28日(金)	心配ごと相談(13時30分)	東部公民館
	岡垣町森林組合総会	中央公民館
30日(日)	バドミントン大会	町民体育館

(期日は変更されることがあります)



区長会であいさつする辻町長

町長退院

水腫炎のため昨年十月から入院
闘病生活をおくつっていた辻町長が

去る四月十七日退院、さつそく十
九日から元気に登庁しました。

入院中は、病魔と闘いながら町
政の指揮をとつていた町長ですが、

こうして元気な姿で登庁されると
喜びもひとしおです。

六ヶ月間の闘病生活で、体重が
十七kgも減ったそうですが、旺

盛な気力は健在。

課題期間 五月一日~二十五日
募集期間 五月一日までに生まれた男女
申し込み、その他詳しいことは
役場教育委員会(22局1211)
へお問い合わせください。

人事異動

四月一日付()内は旧所属譲名
昇格 講師長補佐 岩崎生夫=農地整備課長(経済

務課(経済課)岩崎照和=農地整備課(経済課)須藤智明=農地整備課(経済課)竹井英之=農地整備課(経済課)辻芳和=農地整備課(経済課)大庭清秀=農地整備課(経済課)武谷勝=農地整備課(経済課)中川文和=都市整備課(経済課)高山まゆみ=給食調理員

新規採用 部保育所(岡垣保育所)
井上智恵子=給食調理員 河合
廣(税務課) 退職

受験者試験及び準備講習会を次の要領で行います。

試験日 六月六日(日)
受付け期間及び場所 北九州市
消防局 五月六日~七日 福

防本部 五月一~十七日まで
その他詳しく述べ、遠賀郡消防本部
部予防係(☎0932931)1

目的として、日中友好「九州青年の船」の団員を募集します。
資格 日本国籍を有し、昭和二十九年四月二日~三十七年四月一日までに生まれた男女

次の方から香典返しとしてご寄付がありました。あつくお礼申し上げます。(敬称略)

○社会福祉協議会へ 田中進(波津) 森岡博嗣(西陽) 小早川弘和(高倉) 井上正(西山田) 太田カメヨ(吉木) 中西勝利(東黒山) 山本タツ(山田峰)

○老人クラブ寿会へ

危険物取扱者試験及び準備講習会

岡県消防防災課 五月十三日
受験願書は、遠賀郡消防本部で交付しています。

231)へお問い合わせください。

日中友好青年の船団員募集

寄付お礼

後藤佐津子(西山田) 太田直年(手野) 祭田貢(吉木) 中西勝利(東黒山) 山本タツ(山田峰)